

事業実績書

事業名	史跡再建によるコミュニティの活性化
場所	沼津市 一本松 地内
期間	平成30年 4月 4日 ~ 平成30年 12月 24日
日程	実施項目・作業項目
事業内容	※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。 イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。 (打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など)
	4/4 沼津市地域自治課 申請書提出 (丸山自治会長・村越事務局)
	4/5 一本松自治会総会説明資料 史跡「要石神社カラー印刷50部
	4/13 要石神社由緒文言検討会実施 (役員5名) 原案通り実施で確定 お茶5本 ルート決定
	4/22 人形劇用資料印刷 A4を3枚 同じくカラー印刷3枚 ボランティア「どんぐり」資料とした
	5/2 子供会 杉山猛会長と打合せ実施 6月3日(日) 過日役員会で正式決定
	5/2 興国石材に要石神社石碑建立正式発注(長橋・大橋・村越の3名で)
	5/5 一本松子供会に散策ルート確認作業のチラシを杉山会長に渡した(A4で20部カラー印刷)
	5/6 紙芝居(絵)所有者:桃里の山本さんに絵の活用をパワーポイントでできる許可取得(庄司紀子さん経由)
	5/7 紙芝居写真撮影・パワーポイント資料変換作業完了(事務局)
	5/27 要石神社例祭準備作業 すいせん補植作業実施
	5/28 要石神社例祭片付作業実施
	6/2 一本松史跡ルート案内印刷 30部
	6/3 史跡めぐり実行 総員42名参加 所要時間 1時間30分 アンケート取得
	6/3 要石神社通路整備作業・腰かけいす塗装替え・史跡巡り反省及び慰労食事(ｽﾌﾟｰ)
	6/3 子供会会長宛て「一本松いきいきサロン」協力依頼文書・・・紙芝居・わが町ふるさとビデオ鑑賞
	6/9 町づくりファンドにご支援いただいた方々と今後の打ち合わせとし、会食した 10名
	6/18 役員会開催(5名)今後の町づくりファンド事業について(今後やるべき事項の検討:議事録有り)
	6/24 平成29年度町づくりファンド事業活動発表会に出席(大橋静・大橋勝・石川・杉山・村越)
	7/4 要石神社駐車場砕石敷作業実施(9名出席)
	7/16 第80回一本松「いきいきサロン」に協賛し、流しそうめん等々で3世代交流 紙芝居「要石神社」及び「私たちのふるさと一本松」ビデオ鑑賞 総員で50名出席
	7/23 役員会開催(5名)石碑建立お披露目会開催について等:議事録あり
	8/吉 9/8 要石神社石碑建立お披露目会開催案内関係者各位に発送した。
	8/20 杜の会打ち合わせ(9名)、石碑建立の目途がついたので今後の計画打合せを行った:備忘録あり
	8/30 「一本松のたから」冊子完成 本文内容及び誤字脱字等々の精査完了と判断した
	9/1 第81回「いきいきサロン」において「一本松のたから」冊子贈呈を子供会保護者向け案内発送
	9/5 「一本松のたから」冊子印刷作業実施 40×45部 全戸配布330枚(長橋・大橋・村越:印刷)マイクワックにて
	9/5 冊子一本松公会堂(ｸﾘｱｰﾌﾞｯｸ)作成作業 20部(鈴木弘・木村・金子・石川・杉山・村越)
9/6 要石神社周辺整備作業実施(石碑除幕式準備含む) 会員11名と興国石材社長(慰労会食8名で実施)	
9/8 要石神社石碑建立お披露目会実施 来客5・自治会3・会員11 総員19名で除幕式を行った。	
9/8 一本松公会堂に於いて、石碑建立感謝の集いとして会食、女性ボランティア4名含む総員22名で実施 冊子20部配布した(来客・自治会役員・ボランティア・杜の会会員)	
9/15 冊子(ｸﾘｱｰﾌﾞｯｸ)作成作業 25部(長橋・大橋静・鈴木弘・石川・杉山・木村・村越・堤)	
9/24 いきいきサロン仁において、人形劇「要石神社」をボランティアグループ「どんぐり」により初公演を行った。	
9/24 冊子「一本松の宝」を子供代表3名と会長に、丸山自治会長・長橋杜の会会長より贈呈した。 いきいきサロン関係者・子供会(保護者含む)杜の会関係者・その他一般の方等々総員59名が出席 沼津朝日の記者も見えられ取材を実施した。	

- 09/27. 要石神社例祭の飾りつけ作業等の実施(10名)と周辺整備も併せて実施した。
- 09/28. 祭典飾りつけ片付け作業をおこなった。(9名)
- 09/30. 沼津朝日に9月8日に実施された要石神社の石碑建立徐幕式・9月24日のいきいきサロンの要石の伝説に基づいた人形劇公演の状況等々が詳細に掲載された。
- 10/23. 原地区センター図書館・沼津市図書館・原小学校・浮島小学校・原東小学校に「一本松のたから」冊子を丸山自治会長と村越事務局が出向きを贈呈した。
- 10/24. 原中学校に「一本松のたから」冊子を贈呈した。
- 10/26. 沼津市特別支援学校に「一本松のたから」冊子を贈呈した。
- 10/29. 浮島中学校に「一本松のたから」冊子を贈呈した。
- 11/20. 沼津市役所の頼重市長に「一本松のたから」冊子を自治会代表で丸山自治会長より贈呈した。
長橋会長・大橋副会長・丸山・鈴木・堤・石川・杉山・内田・成田・庄司・小川・村越(12名)
頼重市長に「要石神社」の紙芝居を庄司紀子さんが披露した。(総員12名が市役所に出向く)
- 11/20. 沼津市民間支援町づくりファンド事業略完了に伴う慰労会を岡宮の「ひろちゃん」「原時計」にて挙行了。
招待者：西原正通・興国石材・庄司紀子・小川由美子・村越みきこ・村越麗子(6名)
会員：長橋・大橋・鈴木・堤・石川・杉山・丸山・内田・成田・村越(会員10名)
- 11/24. 社の会会員に民間支援ファンド事業の結果報告・会計報告を行い、了承を得た。

活動写真

事業内容

史跡めぐり	除幕式
	
要石神社例祭	いきいきサロン
	

事業効果

- ※ 事業の効果を記載してください。
- ソフト部門のステップアップ型事業・ハード部門4事業については、事業計画書において設定した、成果指標と数値目標による評価を記載してください。
- ・要石神社を拠点した石碑建立が計画通り推進し、子供会(保護者含む)との一本松史跡町歩きルートが確立し保存版として全戸配布に(340)事業所含み10月1日完了した。
 - ・一本松史跡を冊子として纏め上げて作成することが出来た。(配布先明細別紙)
 - ・一本松自治会・桃里自治会・植田自治会にも冊子及び保存版「一本松史跡町歩きマップ」(A3ラミネート)を配布し、「一本松のたから」の保存と、マップの掲示を要請した。
 - ・大通寺及び一本松の東「庄司与作」様・一本松の西「村越征次」宅の庭塀に立て看板「一本松史跡町歩きマップ」同様に一本松自治会掲示板等にも設置し、通行人にアピールできるようにした。

<p>今後の活動予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 要石神社の整備及び維持管理に会員で計画的に実施する。 ・ 今後、駐車場等々の清掃活動を月1回程度定期的実施するよう検討する。 ・ それぞれの史跡周辺の整備活動を自治会及びチーム：絆の森いっぽんまつにゆだねていくこと検討。 ・ ノルディックウォーキング及び散策ルートとして、住民に活用するよう自治会をとおして推進する。 ・
<p>自己評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元である「興国石材」様・(有)マイクロテック様の絶大なるご協力があったこそが、成果に繋がります。まずは感謝申し上げます。個人的に協力して頂いた西原様・殿岡様・川口様にも感謝申し上げます。 ・ 本事業を推進するにあたり、会員はもとより、「子供会」と一緒になって活動できたことが、子供にとっても思い出作りの一環として有意義であったと思います。 ・ 冊子「一本松のたから」として残すことに繋がった活動は大変に「満足」するものであった。公共関係先(原地区センター図書室・沼津市図書館・原小学校・原中学校・原東小学校・浮島小学校沼津市特別支援学校・浮島中学校・一本松自治会・桃里自治会・植田自治会等に贈呈できたことに感謝したいと思います。 ・ 冊子関係者含めて66部配布、今後それぞれの立場で歴史の確認・振り返り等に活用できる。 ・ 目標であった「史跡再建によるコミュニティの活性化」に寄与できる事業であったと評価します。